

2024年度フィールドスタディ型政策協働プログラム（FS）参加者募集について

社会が大きな転換期にある今、様々な立場の方と協働しながら、政策を立案・実行できる人材の育成は、日本社会の喫緊の課題です。本プログラムを通じ、東京大学は、多様な関係者と協働し社会的課題に果敢にチャレンジするリーダー人材を育成します。

本プログラムは、FSにご協力いただける県から学生の皆さんへ、地域における課題を提示していただくことから始まります。投げかけられた課題に対して、チームで協力して、事前調査や活動計画の作成等を行った後、地域の現場に入ります。地域の現場では多様な関係者と対話し、現状について身をもって体験・把握します。大学へ戻った後、引き続き課題解決に向け、自ら主体となってチームの仲間と共に考え、時には学内の教職員等の協力を得つつ、その糸口を探ります。これらの事前調査、現地活動、事後調査を通じて、一年をかけてじっくり課題解決の道筋を探り、地域に提案していきます。

参加を希望する学生は、以下の要領により申請を行ってください。

なお、災害や感染症等の状況によっては、直前にプログラム内容や実施方法等に変更が生じる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

1 応募資格

以下の要件をすべて満たす者とする。

- (1) 東京大学の学部学生・大学院学生（休学等、長期に就学を中断している者は除く。）
- (2) 地域の課題解決に向けて、自発的に地域と大学を奔走できる人材であること
- (3) チームや地域の方に自ら働きかけ、協力して活動を進められること
- (4) プログラムの全期間を通じて意欲的かつ継続的に活動できること

2 募集概要

(1) 活動場所

山形、福島、富山、石川、三重、滋賀、和歌山、香川、高知、長崎、熊本、宮崎、鹿児島の各県
※いずれか1つの地域を担当

(2) 募集人員

各地域最大5名程度

(3) 活動期間

2024年5月下旬（結果通知後）～2025年3月

※年間スケジュールは「7年間スケジュール（予定）」を参照のこと。

(4) 活動支援

現地活動及びそれに準ずる活動にかかる経費の一部支援として、活動支援金（最大3回までの予定）を支給する。

※往復旅費、宿泊費、活動費の補助として、規定に基づき定額を支給。

また、参加決定の後、大学負担で賠償責任保険加入手続きを行う。

3 オリエンテーション

参加希望者はオリエンテーションに必ず参加すること。

やむを得ず参加できない場合は、原則、事前に本部社会連携推進課体験活動推進チームまで連絡すること。応募前に連絡がなかった場合は、プログラムへの申請を認めない。

日時：2024年4月16日（火）18時45分～20時00分（予定）

場所：Online（Zoom）会議

※ミーティング URL の案内は UTAS 掲示板に掲載するので、確認すること。

※オリエンテーション終了後～20時45分まで、各地域の方と個別に相談ができる時間を設ける。こちらについても積極的に参加すること。

4 申請方法

下記 HP にて 4/17（水）公開予定の Microsoft forms より申請内容を登録する。

※申請内容に不備があれば1週間以内にメールで連絡があるため確認すること。

（1週間以内に特に連絡がなければその時点で申請は完了していると判断すること。）

フィールドスタディ型政策協働プログラム（FS）：

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/special-activities/h002.html>

<主な申請内容>

・活動希望地域 【3地域 ※必須】

※第3希望地域まで記載がない場合や、第1～第3まで全て同じ地域を選択した場合には、理由のいかんに関わらず、申請を受け付けない。

・3地域についてのレポート

※興味を持った3地域を選び、希望する理由や、そこでどのような貢献をしたいと考えているかについてそれぞれ記述（各地域400字以内）

5 応募期間

2024年4月17日（水）～5月7日（火）【必着】

※参加希望者は「3 オリエンテーション」に必ず参加のこと。

6 選考について

(1) 「4 申請方法」で提出された内容に基づき選考を行う。

(2) 書類に不備のある場合の連絡や、合否結果等の重要な連絡はメールで行うため、定期的にメールを確認すること。

(3) 活動場所については希望を優先するが、希望以外の地域になる場合があるので留意すること。

7 年間スケジュール（予定）

2024年	4月16日（火）	オリエンテーション【参加必須】
	5月7日（火）	応募締切
	5月中旬	書類選考
	5月下旬	結果通知
	5月下旬～7月	ワークショップ（3～4回）※ ・参加手続、参加心得 ・自治体等担当者との打合せ ・活動計画立案 学内での事前調査 担当地域とオンライン形式による交流
	8月～9月	現地活動 担当地域とオンライン形式による交流 中間報告書提出
2025年	10月～2025年1月	ワークショップ（現地活動振り返り）※ 学内での事後調査 担当地域とオンライン形式による交流
	2月	ワークショップ（報告会前準備）※
	2月～3月	活動報告会（学内・現地） 最終報告書等提出

※ 原則、18時45分から20時15分に対面にて実施予定。

学業に関わる理由を除き、原則、参加必須。 詳細は参加者に追って通知する。

8 参加後の報告等

- (1) 2025年2月～3月に開催予定の報告会（活動地域と本学にて2回実施予定）における活動報告
- (2) 中間報告書、最終報告書（所定様式）等の提出
- (3) 活動終了後、「フィールドスタディ型政策協働プログラム学生スタッフ」として、次年度のオリエンテーションへの参加のほか、プログラムに関する業務への協力（次年度参加学生へのアドバイス等）を依頼する場合がある。

9 問い合わせ先

本部社会連携推進課体験活動推進チーム

電話：03-5841-2541/2542

Email：fs-office.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

※在宅勤務を実施している場合があるため、問い合わせは原則メールにて行うこと。

メールで問い合わせる場合は、必ず件名・氏名・所属・学年・学籍番号・電話番号を明記すること。